

公的医療機関等 2025 プランの概要

医療機関名：独立行政法人国立病院機構都城医療センター

【地域医療構想を踏まえた今後の方針】

① 地域において今後担うべき役割

宮崎県地域医療構想では、2025年の病床区分ごとの将来の必要数量（床）は当該区域においても急性期病床は過剰となり、一方で回復期病床が決定的に不足することになる。このような分析と想定の下に区域ごとに調整が進み、各施設の役割分担の議論が行われている。

当院においては、その議論を尊重しながら、自らで地域貢献のあり方を検討し今後の方向性を模索している。

まず、地域医療構想調整会議の場の議論を尊重しながら、これまでの実績をもとに、現在の『地域がん診療連携拠点病院』『地域周産期母子医療センター』『地域小児医療センター』『第二次救急医療機関』『地域医療支援病院』として地域の重要な急性期医療の部門である、高度周産期医療と包括的がん診療を堅持、維持し、地域医療を支える役割を今後も継続し、発展させて行く。

また、地域のなかで医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供されることを目的とする地域包括ケアシステムの構築において大きく不足するであろう回復期医療の一部にも参画し、急性期医療からの受け入れ（ポストアキュート機能）と今後増加が想定される在宅・介護施設等からの急性増悪患者の受け入れ（サブアキュート機能）、積極的に役割を果たして行きたい。

② 今後持つべき病床機能

まず、地域医療では、他施設では確保困難な高度周産期医療体制と総合的がん診療の拠点病院として、急性期医療の病床機能を維持して行く。また、大きなシェアを占めて地域では欠かせない領域の診療領域についても病床を維持して行く。

加えて、構想区域内で不足する回復期病床としてポストアキュート機能と共にサブアキュート機能確保のため、地域に開かれた地域包括ケア病棟を開設し、地域医療に貢献していく。

③ その他見直すべき点

● 4 機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成28年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	18	→	18
急性期	289		229
回復期			60
慢性期			
(合計)	307		307

公的医療機関等 2025 プランの概要

医療機関名： 都城市郡医師会病院

【地域医療構想を踏まえた今後の方針】

1 地域において今後担うべき役割

- ・ 地域医療支援病院として24時間365日対応の救急救命体制の維持。
- ・ 災害拠点病院として南海トラフ地震発生時の後方支援病院としての体制確保。
- ・ 三次救急医療施設の存在しない医療圏において、脳疾患、心疾患、腎臓疾患等完結できる病院機能を整備していく。

2 今後持つべき病床機能

- ・ 当院は医師会立病院、地域医療支援病院として、この地域の医療機関の後方支援病院として機能を継続していかなければならない。また、県西部地区及び鹿児島県境も含めた広域医療圏においても中核的な医療機関となり、急性期、高度医療の提供を継続して行く必要がある。
- ・ 災害拠点病院の指定を受けており、災害時の医療を担う必要がある。東北や熊本の震災にDMA Tも派遣している。特に今後起きるであろう南海トラフによる地震については、津波の被害が懸念されており、沿岸地域の後方支援病院として位置付けされている。
- ・ 県西部地区を含めた当地域の医療圏における政策医療、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）5事業（救急医療、小児医療、災害医療）を担っており、今後も継続して行く予定である。

以上により、当院が今後持つべき病床機能は高度急性期、急性期病床と考えている。

3 その他見直すべき点

- ・ 脳疾患センター・心疾患センター・腎臓疾患センター・消化器病センター・外傷センターを整備し、三次救急医療施設の無い当地域において地域完結型の医療について連携も含め検討して行く。

● 4 機能ごとの病床のあり方について

	現在 (病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	18	→	50
急性期	202		170
回復期			
慢性期			
(合計)	220		220

公的医療機関等2025プランの概要

医療機関名：一般社団法人藤元メディカルシステム 藤元総合病院

【地域医療構想を踏まえた今後の方針】

1 地域において今後担うべき役割

当院は成人に対する疾患や外傷を中心に総合的な医療の提供を目標に運営を行ってまいりました。特に地域医療の充実のために、この地域の病院では唯一の心臓血管外科や神経内科の病床を持つと共に、PET 検査装置やサイバーナイフ、ガンマナイフ、IMRT という定位放射線治療機器、泌尿器科領域では密封小線源療法やレーザーによる尿路結石除去など先進的な医療機器を導入することで、地方にあっても高度な医療を地域住民に提供してきました。

今後もこの方針を堅持しながら、さらに急性腹症などの消化器疾患や脳血管障害、虚血性心疾患などの救急患者の受け入れから、そのリハビリテーション、そして在宅ケアに至るシームレスな医療をこれまで以上に提供することを目指します。また現在在宅療養科で看取っている在宅患者についても、緩和医療のさらなる充実を図りながら、終末期医療を強化していく予定としております。

2 今後持つべき病床機能

現在高度急性期から急性期、さらに回復期リハビリテーション病棟や包括ケア病棟を併せ持ち、これらを弾力的に運用することで、前述の医療を提供してきましたが、今後も同様の方針を堅持するために、病床機能を維持する予定です。

3 その他見直すべき点

急性期医療に対しては、当院で引き受ける救急患者や手術数が増加しているため、それに対応できるように、高度急性期病床を ICU として運用するように体制を整えて行く予定です。さらに在宅における終末期医療を充実できるように、放射線治療や IVR による積極的な緩和医療の実現や総合内科医の確保を行いつつ、地域医療機関との連携も強化していくべきと考えています。

● 4 機能ごとの病床のあり方について

	現在 (病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	9	→	9
急性期	235		235
回復期	99		99
慢性期			
(合計)	343		343

2016年（H28）→2022年（H32）病床機能報告（都城北諸県地域）

病院・ 有床診 療所	市町名	医療機関名	全体			内訳													
						高度急性期			急性期			回復期			慢性期			休棟等	
			2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年
1 病院	都城市	都城医療センター	307	307	0	18	18		289	289									
2 病院	都城市	藤元総合病院	343	343	0	9	9		217	217		99	99				18	18	
3 病院	都城市	城南病院	99	99	0				50	50					49	49			
4 病院	都城市	宗正病院	59	59	0				27	27					32	32			
5 病院	都城市	宮永病院	88	88	0				53	53		35	35						
6 病院	都城市	吉松病院	48	48	0				24	24					24	24			
7 病院	都城市	柳田病院	45	45	0							45	45						
8 病院	都城市	丸田病院	50	50	0				50	50									
9 病院	都城市	宮田眼科病院	71	71	0				71	71									
10 病院	都城市	黒松病院(現34床)	50	50	0				50	50									
11 病院	都城市	橘病院	92	92	0				50	50		42	42						
12 病院	都城市	横山病院	40	40	0				40	40									
13 病院	都城市	西浦病院	43	43	0										43	43			
14 病院	都城市	吉見病院	80	80	0				40	40					40	40			
15 病院	都城市	隅病院	41	41	0										41	41			
16 病院	都城市	小牧病院	52	52	0				52	52									
17 病院	都城市	三州病院	67	67	0				40	40					27	27			
18 病院	都城市	ベテスタ・クリニック	64	64	0				64	64									
19 病院	都城市	倉内整形外科病院	60	60	0				60	60									
20 病院	都城市	メディカルシティ東部病院	143	143	0				111	111					32	32			
21 病院	都城市	藤元上町病院	122	122	0							43	43		41	41	38	38	
22 病院	都城市	飯田病院	30	30	0				30	30									
23 病院	都城市	戸嶋病院	40	40	0								40		40				
24 病院	都城市	都城市郡医師会病院	224	224	0	18	18		206	206									
小計			2258	2258	0	45	45	0	1524	1524	0	264	304	0	369	329	0	56	56

2016年（H28）→2022年（H32）病床機能報告（都城北諸県地域）

病院・有床診療所	市町名	医療機関名	全体			内訳														
						高度急性期			急性期			回復期			慢性期			休棟等		
			2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	2025年	2016年	2022年	
55	診療所	都城市	野田医院	16	16	0				16	16									
56	診療所	三股町	長倉医院（H29.9.8病床廃止）	15	15	0												15	15	
57	診療所	都城市	坂元医院	19	19	0				19	19									
58	診療所	三股町	一心外科医院	19	19	0							19	19						
59	診療所	都城市	飯田整形外科クリニック	19	19	0				19	19									
60	診療所	都城市	久保原田中医院	19	19	0				19	19									
61	診療所	都城市	池之上整形外科	19	19	0				19	19									
62	診療所	三股町	皇中小児科医院	19	19	0												19	19	
63	診療所	都城市	教山内科医院	19	19	0							19	19						
64	診療所	都城市	原田医院	19	19	0				19				19						
65	診療所	都城市	志々目医院	19	19	0										19	19			
小計				709	709	0	0	0	0	363	344	0	95	114	0	103	103	0	148	148
合計				2967	2967	0	45	45	0	1887	1868	0	359	418	0	472	432	0	204	204